

栃木中央地域会議だより

第11号 令和3年2月発行

令和3年度実施分 地域予算事業計画書を提出

令和2年10月28日、これまで栃木中央地域会議で検討してきた、令和3年度実施分の地域予算事業計画を栃木中央地域会議佐山会長より大川市長に提出しました。

栃木中央地域会議から提出した計画書の内容は、以下のとおりです。



栃木市
マスコットキャラクター
とち介



市長に計画書を手渡す佐山会長

(●事業名 内容)

●栃木中央地域交通事故防止対策事業

自転車による事故を減少させるため、中学生を対象に、自転車に乗る際のルールや危険行為等について学ぶ事業。

●栃木中央地域災害ガイドブック作成事業

栃木中央地域独自の災害ガイドブックを作成し、有事の際に活用できる状況にする。

●災害の記憶事業

災害特集の番組およびDVDを作成し、災害の記憶を残し、地域住民の防災意識の低下を防ぐ。

※これらの事業は、市の事業として、3月の栃木市議会の議決をもって正式に予算化されます。

【地域会議だより目次】

表紙：令和3年度実施分地域予算事業計画書を提出

中面：栃木中央実働組織News Vol.1

裏表紙：今からでもわかる地域会議、今後の地域会議の予定



はじめまして！ 栃木中央実働組織です！

栃木中央実働組織News Vol.1

栃木中央実働組織って？

私たちは、令和2年10月に発足した、栃木中央地域会議委員を中心とした、実働組織グループです。そもそも、実働組織ってなんでしょう？

【「まちづくり実働組織」とは、地域固有の課題の解決や地域の特色を生かした実践活動に自主的に取り組む任意組織の総称です。（栃木市のHPより抜粋）】

《栃木中央実働組織の主な事業》

- (1) 地域の課題を把握するための調査、研究に関すること。
- (2) 地域の課題解決に向けての計画及び実施に関すること。
- (3) 会員及び関係機関、団体との連絡調整に関すること。
- (4) その他目的達成に必要な事項に関すること。

言葉にすると、
ちょっと固い
ですが。

活動内容



毎月1回程度、主にキョクトウとちぎ蔵の街楽習館に集まって、地域の課題について話し合いをしています。

初年度のテーマは、「防災」。

栃木中央地域エリアは、2019年10月の水害被害がとても大きかった地域です。体験したから分かる事もあります。この経験を、災害対策に活かすにはどうしたら良いか、真剣に議論しています。

次年度以降の夢は、この地域に密着した防災活動をすること。その為に、情報と、皆さんの協力が必要です。

初年度のテーマは
「防災」!!



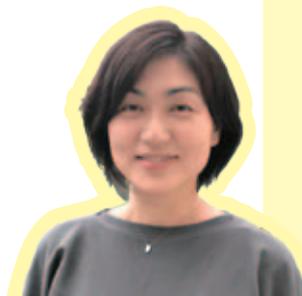
様々な世代の方が、自分たちの住む街の防災について、真剣にアイデアを出し合っています。

メンバー紹介



岡田 真由美

栃木市に嫁いで20年。私の取り柄はなんと言ってもフットワークの軽さ。会がスムーズに進行できるよう、サポートしていきます！



松本 真由美

「TOCHICO日和」という子育て情報誌を作っています。子育て世代の防災について、一緒に考えていきませんか♪

一緒に活動する仲間を募集しています！



佐山 正樹 会長

地域づくりのためには多種多様な人材が必要です。ぜひ、一緒に活動しましょう！

問い合わせ先

栃木市地域づくり推進課 地域づくり推進係 Tel:0282-21-2331

私たちと一緒に自分たちの地域の今と未来のために、活動しませんか？

どこかの団体に所属してないし、、、一人じゃ不安だな、、、子育て中だし、、、そんな心配があっても大丈夫です☆

市に直接意見を届けるのは難しいことも、実働組織なら、やりたい事が実現できるかも！是非、お問合せくださいね。

所属メンバー紹介

(2021.1月現在)



- 佐山 正樹 (ネットワークとちぎ)
- 長谷川 孝 (日本ボーイスカウト栃木県連盟栃木第1団)
- 岡田真由美 (栃木地区子ども会育成会連絡協議会)
- 林 美佐子
- 杉戸 洋 (栃木第5地区自治会連合会)
- 大栗 利夫 (とちぎ蔵の街シニアクラブ連合会栃木支部)
- 石河 不砂 (NPO法人蔵の街たんぼぼ)
- 片柳よし子
- 木村 隆夫 (栃木市認定農業者協議会)
- 関口 利枝
- 野口 邦子 (栃木市第7地区民生委員児童委員協議会)
- 藤沼 トヨ (栃木市第6地区民生委員児童委員協議会)
- 古澤 利夫 <広報担当>
- 松本真由美 <広報担当>

☆さまざまな団体や個人が集まって活動しています。



栃木市
マスコットキャラクター
とち介

今からでもわかる「地域会議」



地域会議とはどんな会議なのですか？

市民の代表の方が、身近な地域のまちづくりに対する意見を実際のまちづくりに反映させるために設置されている会議です。
市内8つの地域にそれぞれ地域会議があります。



具体的にどうやって反映させているのでしょうか？

地域予算提案制度を使って反映させています。
地域会議の場で、身近な地域の課題を話し合い、まだ行政が実施していない、課題の解決につながる事業を提案しています。
この栃木中央地域会議だより(第11号)の表紙では今年度の提案について紹介しています。
また、市から地域会議としての意見を求められることもあります。



もっと詳しいことや栃木中央地域以外の地域のことも知りたいのですが…

この地域会議だよりも年2回発行されていますし、それぞれの会議の議事録が市のホームページ(<https://www.city.tochigi.lg.jp/site/chiiki/>)に掲載されていますので、ぜひご覧ください。



栃木中央地域会議だより(第11号)

令和3年2月20日発行

〒328-8686 栃木市万町9番25号
栃木中央地域まちづくりセンター
(総合政策部地域づくり推進課)

(電話) 0282-21-2331

(FAX) 0282-21-2671

(E-mail) chiiki@city.tochigi.lg.jp

○今後の地域会議開催予定○

【日時】令和3年3月18日(木)
午後6時30分から

【場所】キョクトウとちぎ蔵の街楽習館
(市民交流センター)

※予定が変更になる場合もございます。
また、会場の定員の都合もございますので、傍聴を希望される方は左記まちづくりセンターへお問合せください。

◆地域会議の詳しい情報は、栃木市公式HPで
ご覧いただけます。

URL:<https://www.city.tochigi.lg.jp/site/chiiki/>